

伊勢市下水道事業経営戦略

計画期間 : 平成29年度 ~ 令和8年度
(2017年度) ~ (2026年度)

令和4年(2022年)3月改正

伊勢市上下水道部

目次

| | |
|---------------------------------------|----|
| 経営戦略策定の背景 | 1 |
| 1 事業概要 | 2 |
| (1) 事業の現況 | 2 |
| ①施設 | 2 |
| ②使用料 | 3 |
| ③組織 | 4 |
| (2) 民間活力の活用等 | 6 |
| (3) 経営比較分析表を活用した現状分析 | 6 |
| ①経営の健全性・効率性 | 6 |
| ②老朽化の状況 | 9 |
| ③全体総括 | 9 |
| 2 経営の基本方針 | 10 |
| 3 投資・財政計画（収支計画） | 11 |
| (1) 投資・財政計画（収支計画）の作成に当たっての説明 | 11 |
| ①投資についての説明 | 11 |
| ②財源についての説明 | 12 |
| ③投資以外の経費についての説明 | 13 |
| (2) 処理状況推移 | 14 |
| (3) 投資・財政計画（収支計画） | 16 |
| (4) 投資・財政計画（収支計画）に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要 | 18 |
| ①今後の投資についての考え方・検討状況 | 18 |
| ②今後の財源についての考え方・検討状況 | 18 |
| ③今後の投資以外の経費についての考え方・検討状況 | 19 |
| 4 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項 | 20 |
| 〈参考〉 | |
| 処理状況推移内訳 流域関連公共下水道 | 21 |
| // 宇治・中村特定環境保全公共下水道 | 22 |
| 投資・財政計画（収支計画）内訳 流域関連公共下水道 | 23 |
| // 宇治・中村特定環境保全公共下水道 | 24 |

経営戦略策定の背景

下水道は私たちの暮らしの快適な生活環境を守り、公共用水域の水質保全、浸水被害の軽減のため、重要な都市基盤施設として、大切な役割を果たしています。

伊勢市の公共下水道(汚水事業)は、平成5年度に「二見町特定環境保全公共下水道」、平成10年度に「小俣町公共下水道」及び「伊勢市特定環境保全公共下水道」の供用を開始しました。平成11年度からは、県が行う「宮川流域下水道」の「流域関連伊勢市公共下水道」としてさらに整備を進め、平成18年度に一部供用開始し、平成23年度に「小俣町公共下水道」を、平成25年度に「二見町特定環境保全公共下水道」、「二見町農業集落排水」を事業統合しています。

現在は、「流域関連伊勢市公共下水道」と「伊勢市特定環境保全公共下水道」の2つの事業で1,870.1ha(令和2年度末)の汚水処理を行っています。

雨水事業については、昭和37年に都市下水路事業を開始し、順次整備を行い都市部の浸水対策を進めてきました。その後、流域関連公共下水道区域の拡大に伴い、都市下水路を流域関連伊勢市公共下水道へ編入し、公共下水道の雨水事業として継続しています。

現在は、12カ所の雨水ポンプ場で349.2ha(令和2年度末)の雨水の排除を行うとともに、平成29年台風第21号を機に策定した国・県・市が一体となって取り組む「勢田川流域等浸水対策実行計画」に基づく事業等を行っています。

また、施設の改築・更新については「下水道ストックマネジメント計画」を策定し、計画的に取り組んでいくこととしています。

一方、少子高齢化や人口減少時代の到来、生活スタイルの変化等、社会の情勢は転換期を迎えており、これらは今後の下水道事業経営にも大きく影響することが考えられます。総務省では、「公営企業の経営に当たっての留意事項について」(平成26年8月通知)において、全国の公営企業に対し、今後の整備・更新を見据えた投資とその財源見通しの試算を行い、投資・財政計画を作成した「経営戦略」を策定し、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組むことを求めています。

「伊勢市下水道事業経営戦略」は、平成29年3月に「流域関連伊勢市公共下水道」と「伊勢市特定環境保全公共下水道」の2事業について策定しました。その後、平成31年3月に「流域関連伊勢市公共下水道事業計画(第5期)」の策定に伴い見直しを行いました。

今回の見直しは、「勢田川流域等浸水対策実行計画」の進捗、「下水道ストックマネジメント計画」の策定及び「上下水道部事務所移転事業」等を踏まえ、投資・財政計画を中心に見直しを行うとともに、2事業で作成していた「経営戦略」を統合するものです。

1 事業概要

(1) 事業の現況

①施設

流域関連公共下水道(以下「公共」という。)

| | | | |
|-------------------------|--|-----------------------|-------------|
| 供用開始 (供用開始後 年数) | 平成18年 6月 1日 (供用開始後14年) | 法適 (全部適用) | 平成17年11月 1日 |
| 処理区域内 人口密度 | 38.9人/ha (令和2年度末) | 流域下水道等 への接続の有 無 | 有(宮川流域下水道) |
| 処理区 | 宮川処理区 (平成17年11月伊勢市・二見町・小俣町・御薮村合併、平成23年8月小俣町公共下水道を流域下水道に統合、平成25年7月二見町特定環境保全公共下水道を流域下水道に統合、平成25年9月二見農業集落排水を流域下水道に統合) | | |
| 広域化・共同 化・最適化 実施状況 | 平成23年 8月 小俣町公共下水道を流域下水道に統合 (小俣浄化センター廃止) 平成25年 7月 二見町特定環境保全公共下水道を流域下水道に統合 (茶屋クリーンセンター廃止) 平成25年 9月 二見町農業集落排水を流域下水道に統合 (荘、西クリーンセンター廃止) | | |

宇治・中村特定環境保全公共下水道(以下「特環」という。)

| | | | |
|-----------------------|---------------------------|-----------------------|-------------|
| 供用開始 (供用開始後 年数) | 平成11年 3月31日 (供用開始後22年) | 法適 (全部適用) | 平成17年11月 1日 |
| 処理区域内 人口密度 | 23.0人/ha (令和2年度末) | 流域下水道等 への接続の有 無 | 無 |
| 処理区 | 五十鈴川処理区 | | |
| 処理場 | 五十鈴川中村浄化センター | | |

②使用料

・一般家庭用使用料体系の概要・考え方

下水道使用料は、公共及び特環同一で地方自治法 228 条第 1 項及び下水道法第 20 条の規定に基づき、伊勢市公共下水道条例第 15 条及び同別表においてその額を定めています。(図表1)

平成 23 年度の改定では、合併調整方針に基づき基本的に全市統一の使用料とし、旧伊勢市等の区域の使用料に統一しました。小俣町区域においては、大幅な値上げとなることから、段階的に値上げを行い、平成 25 年度にすべての地区の料金を統一し現在に至っています。

図表1

下水道使用料単価表

(1ヶ月)

| 種類 | 区分 | 汚水量 | 金額 |
|-------|--------------------------------|---|--------|
| 一般 | 基本使用料 | 10m ³ まで | 1,000円 |
| | 従量使用料 (1m ³ につき) | 10m ³ を超え20m ³ まで | 130円 |
| | | 20m ³ を超え30m ³ まで | 150円 |
| | | 30m ³ を超え50m ³ まで | 180円 |
| | | 50m ³ を超え100m ³ まで | 210円 |
| | | 100m ³ を超え500m ³ まで | 245円 |
| | | 500m ³ を超えるもの | 280円 |
| 公衆浴場用 | 基本使用料 | | 1,000円 |
| | 従量使用料(1m ³ につき) | 1m ³ | 20円 |
| 臨時用 | 基本使用料 | 10m ³ まで | 1,000円 |
| | 従量使用料(1m ³ につき) | 10m ³ を超えるもの | 280円 |

備考

- 1 基本使用料及び従量使用料の合計額に100分の110を乗じて得た額(その額に1円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てる。)とする。
- 2 この表における種別の適用基準は、次のとおりとする。
 - (1)公衆浴場用 公衆浴場入浴料金の統制額の指定等に関する省令(昭和32年厚生省令第38号)第2条の規定により三重県知事が指定する公衆浴場入浴料金の統制額の適用を受けるもの
 - (2)臨時用 条例第14条第4項の規定により、公共下水道の一時使用をするもの

・その他の使用料体系の概要・考え方

公衆浴場用の下水道使用料は、「公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律」の第 3 条及び第 6 条の規定に基づき、公衆浴場の経営の安定を図るため、負担の軽減措置として、特別な料金体系を設定しています。

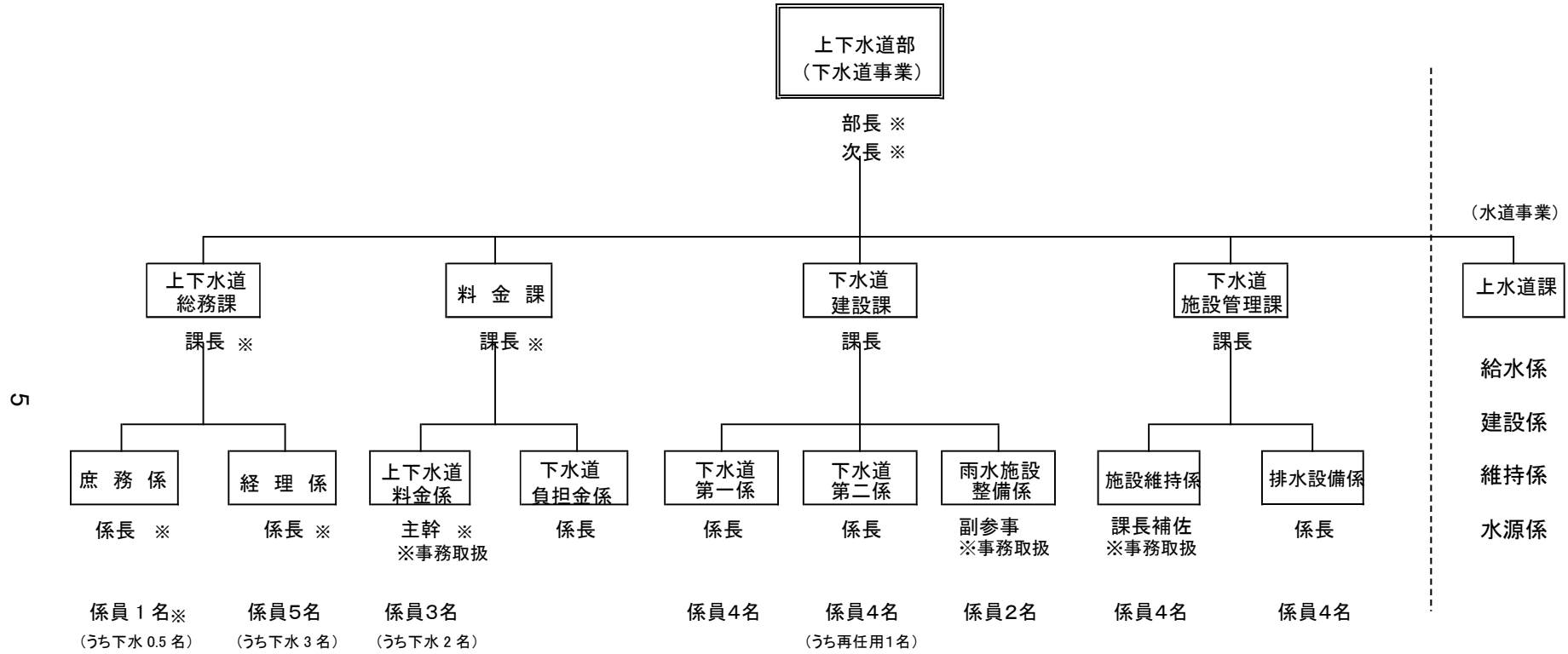
公衆浴場用の下水道使用料については、公衆浴場入浴料金の統制額の指定等に関する省令(昭和 32 年厚生省令第 38 号)第 2 条の規定により三重県知事が指定する公衆浴場入浴料金の統制額の適用を受ける公衆浴場等に適用しています。

③組織

平成 17 年 11 月 1 日、伊勢市・小俣町・二見町・御園村による市町村合併を経て、平成 19 年 4 月 1 日、業務の効率化を図るため、各総合支所の上下水道課を廃止し、事務所を二見総合支所におき、職員の定員適正化にも取り組みました。令和 4 年 1 月 1 日現在の職員数は 35 名(うち再任用職員 1 名)です。(図表 2)

図表2

上下水道部組織図



※ 部長、次長、上下水道総務課長、庶務係長、庶務係員、経理係長、料金課長、料金課主幹は水道事業と兼務のため、0.5 人換算

(2) 民間活力の活用等

・水道事業と合わせた徴収業務委託

下水道使用料の請求・収納業務、受付業務、滞納整理業務、会計システム入力業務を委託しています。水道事業とともに業務委託することにより効率化が図れ、また、未収金の回収に効果が現れており、収納率の向上につながっています。

・マンホールポンプの維持管理業務委託

宮川流域下水道の処理区域内に設置されているマンホールポンプ 93 ヲ所のポンプ設備点検・マンホール内清掃及び異常発生時対応を、4 区域に分割して維持管理業務委託を行い、経費の削減、業務の効率化を図っています。

・施設の包括的業務委託

五十鈴川中村浄化センターの運転管理業務を軽微な修繕、薬品等の調達を含む包括的業務委託とし、経費の削減、業務の効率化を図っています。

(3) 経営比較分析表を活用した現状分析

地方公営企業では、平成 26 年度決算から、経営・施設等の状況を表す経営指標を用いた経年比較や他団体との比較を行うための「経営分析表」を公表することとなっています。

①経営の健全性・効率性 ()は類似団体平均

| (1) 経常収支比率 | | | | |
|------------|---|-------------------|-------------------|-------------------|
| | 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| 実績 | 公共 | 103.73% (108.43%) | 103.19% (107.15%) | 103.21% (109.91%) |
| | 特環 | 131.53% (101.72%) | 113.41% (102.73%) | 103.56% (105.78%) |
| 指標の説明 | 下水道使用料収入や一般会計からの繰入金などの経常的な収入で経常的な費用をどの程度賄えているかを表す。高い方がよい。 | | | |
| 算定式 | 経常収益/経常費用×100 | | | |
| コメント | 両事業とも 100%を超えており、健全と判断できます。 | | | |

| (2) 累積欠損金比率 | | | | |
|-------------|---|--------------|-------------|-------------|
| | 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| 実績 | 公共 | 0% (12.89%) | 0% (15.68%) | 0% (9.42%) |
| | 特環 | 0% (112.88%) | 0% (94.97%) | 0% (63.96%) |
| 指標の説明 | 事業の規模に比して、累積欠損金がどれくらいあるのかを表す。 | | | |
| 算定式 | 当年度末未処理欠損金÷(営業収益－受託工事収益)×100 | | | |
| コメント | 平成 26 年度に解消しているが、引き続き収支の均衡を保ち、欠損金の発生を防ぐことが求められます。 | | | |

| (3) 流動比率 | | | | |
|-----------------|----|---|-------------------------|-------------------------|
| 実績 | 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 公共 | 104.63% (54.32%) | 86.52% (46.82%) | 70.93% (47.61%) |
| | 特環 | 225.49% (49.18%) | 213.06% (47.72%) | 183.69% (44.24%) |
| 指標の説明 | | 短期的な債務への支払能力を表す指標。流動資産と流動負債の比率。高い方がよい。 | | |
| 算定式 | | 流動資産 ÷ 流動負債 × 100 | | |
| コメント | | 特環は 100%を超えており短期的な債務の支払に問題はありませんが、公共は下回っており、経営基盤の強化に取り組んでいく必要があります。 | | |

| (4) 企業債残高対事業規模比率 | | | | |
|-------------------------|----|---|----------------------------|----------------------------|
| 実績 | 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 公共 | 479.14% (1,000.94%) | 430.52% (1,028.05%) | 292.69% (1,092.22%) |
| | 特環 | 185.56% (1,194.15%) | 282.14% (1,206.79%) | 0.00% (1,258.43%) |
| 指標の説明 | | 料金収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す。低い方がよい。 | | |
| 算定式 | | $\frac{\text{企業債残高} - \text{一般会計負担金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$ | | |
| コメント | | 公共は比率が高く、将来の財政負担が大きい。整備途上であるため、企業債残高は増加する見込みです。 | | |

| (5) 経費回収率 | | | | |
|------------------|----|--|-------------------------|------------------------|
| 実績 | 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 公共 | 99.94% (93.77%) | 99.90% (94.73%) | 98.16% (97.53%) |
| | 特環 | 100.00% (72.26%) | 100.00% (71.84%) | 84.21% (73.36%) |
| 指標の説明 | | 下水道使用料で回収すべき経費をどの程度賄えているかを表す。高い方がよい。 | | |
| 算定式 | | 下水道使用料収入 ÷ 汚水処理費(公費負担分を除く) × 100 | | |
| コメント | | 両事業とも 100%を下回っていることから使用料以外の収入(一般会計繰入金)に依存していることがわかります。 | | |

| (6) 汚水処理原価 | | | | |
|-------------------|----|--|--------------------|--------------------|
| 実績 | 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 公共 | 150.05 円(165.57 円) | 150.05 円(160.91 円) | 150.05 円(155.83 円) |
| | 特環 | 188.51 円(230.02 円) | 189.40 円(228.47 円) | 208.44 円(224.88 円) |
| 指標の説明 | | 汚水処理に要した経費を有収水量1㎡あたりで除したもの。1㎡あたり、どれくらいの経費が汚水処理費用に要するかを表す。 | | |
| 算定式 | | 汚水処理費 ÷ 年間有収水量 × 100 | | |
| コメント | | 類似団体平均値より低くなっており、今後もスケールメリットによりある程度下がる見込みですが、さらなる接続率の向上と経費削減が必要です。 | | |

| (7) 施設利用率 | | | | |
|------------------|----|---------------------------------|-----------------|-----------------|
| 実績 | 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 公共 | — | — | — |
| | 特環 | 59.84% (42.56%) | 59.50% (42.47%) | 51.53% (42.40%) |
| 指標の説明 | | 施設の処理能力に対して、実際どれくらい稼働しているのかを表す。 | | |
| 算定式 | | 晴天時一日平均処理水量 ÷ 晴天時 1 日平均処理能力 | | |
| コメント | | 効率よく稼働している状態です。 | | |

| (8) 水洗化率 | | | | |
|-----------------|----|---|-----------------|-----------------|
| 実績 | 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 公共 | 80.74% (86.66%) | 80.02% (86.28%) | 81.47% (85.82%) |
| | 特環 | 96.27% (83.32%) | 96.62% (83.75%) | 97.60% (84.19%) |
| 指標の説明 | | 下水道を整備した処理区域内の人口のうち、下水道に接続して汚水処理をしている人口の割合を表す。高い方がよい。 | | |
| 算定式 | | 水洗化人口 ÷ 処理区域内人口 | | |
| コメント | | 公共は類似団体平均値よりは低いが、徐々に上げている段階です。現在、整備を進めている区域においても水洗化率の向上に努めます。特環は類似団体平均値を超え、高い水準となっています。 | | |

②老朽化の状況 ()は類似団体平均

| (1)有形固定資産減価償却率 | | | | |
|----------------|--|-----------------|-----------------|-----------------|
| 実績 | 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| | 公共 | 22.75% (17.35%) | 24.01% (17.24%) | 24.70% (15.29%) |
| | 特環 | 37.75% (24.68%) | 40.00% (24.68%) | 41.75% (21.36%) |
| 指標の説明 | 保有する有形固定資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す。施設全体の老朽化の度合いがわかる。 | | | |
| 算定式 | 有形固定資産減価償却累計額 ÷有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿額×100 | | | |
| コメント | 両事業とも類似団体平均値より高くなっています。現在、ストックマネジメント計画を策定し、計画的に施設の設備等の改築・更新に取り組んでいくところです。また、法定耐用年数を経過した汚水管渠はありません。 | | | |

③全体総括

経営状況は指標から見ると比較的健全かつ効率的に運営していると言えますが、整備途上であることから使用料収入が少額であり、一般会計からの繰入金に依存した経営状態にあります。

今後、さらに経費削減を図るとともに接続率の向上を図り、使用料収入の確保に努め、適正な使用料や投資規模を検討していく必要があります。

また、施設の老朽化(特に五十鈴川中村浄化センターの設備等)が進んでいます。今後、事業の最適化を図るため、県の流域下水道事業の進捗に合わせ流域下水道へ統合します。

2 経営の基本方針

下水道は家庭や事業所などから排出される汚水を処理し、生活環境の改善や水質保全に貢献するとともに、近年多発している局地的集中豪雨等による浸水被害から住民の命と財産を守る役割を担っています。

公共下水道事業は平成元年に事業着手し、現在は流域関連公共下水道事業として事業計画区域の整備を推進しています。雨水事業は、供用開始から 30 年以上経過している施設もあり、機械設備の更新時期を迎えています。

下水道の整備及び長寿命化には多額の費用が必要となりますが、国の財政再建や少子高齢化、人口減少、生活スタイルの変化等が予測され、地方自治体を取り巻く状況はますます厳しくなる見込みです。

このような状況の下、持続可能な下水道事業の実現に向け、市民がいつまでも安心して暮らせるよう、「美しい自然を守り、快適で安全な市民生活の確保」を基本方針とします。

3 投資・財政計画（収支計画）

（1）投資・財政計画（収支計画）の作成に当たっての説明

①投資についての説明

・污水管渠等の建設に関する事項

本市の令和2年度(2020年度)末の下水道普及率は56.7%となっており、現在、第5期事業計画区域の整備を行っています。

今後も第5期事業計画に基づき未普及地域の解消へ向け整備を進め、令和8年度(2026年度)末の下水道普及率66.4%を目指します。

・広域化・共同化・最適化に関する事項

五十鈴川中村浄化センターは令和2年度末で供用開始後22年が経過し老朽化が進んでいます。このため、事業の最適化を図るため、県の流域下水道事業の進捗に合わせ令和8年度を目標に五十鈴川中村浄化センターを廃止し、特定環境保全公共下水道を流域下水道に統合(宮川浄化センターに接続替え)します。

・浸水対策に関する事項

平成29年台風第21号の被害を受け、国、県、市が連携して「勢田川流域等浸水対策協議会」を設立しました。その協議会で浸水被害軽減のために策定した「勢田川流域等浸水対策実行計画」に基づき、検尻第2排水区の雨水幹線排水路整備と黒瀬ポンプ場のポンプ増設等に取り組みます。

・既存施設の更新に関する事項

既存施設の維持管理・改築更新を効果的・効率的に行うため、「下水道ストックマネジメント計画」を策定しました。今後、計画に基づき老朽化した施設の改築及び設備の更新に取り組みます。

・防災・安全対策に関する事項

近年、全国各地で豪雨等による水害が頻発し甚大な被害が発生している中、河川氾濫等の災害時においても一定の下水道機能を確保し、下水道施設被害による社会的影響を最小限に抑えるため、下水道施設の耐水化に取り組みます。

また、事業の拠点となる上下水道部事務所は津波浸水想定区域及び土砂災害警戒区域にあり災害対応が困難であることから、市民生活に欠かすことのできない重要なライフラインを支える事務所とするため、廃止した小俣浄化センター跡地に移転することとします。

②財源についての説明

・財源の目標に関する事項

多額の費用が必要となる下水道の普及に向けた投資を賄うためには、さまざまな手段で財源を確保することが求められます。

投資の主な財源は国からの補助金と企業債ならびに受益者負担金です。

国庫補助金は補助対象事業費の 50%程度を見込んでおり、残りの財源は主に企業債の借入を充てます。現況は整備途上であるため、借入残高は増加傾向となります。

その他、下水道が整備される区域に土地を所有している方に下水道の整備費用の一部を負担していただく受益者負担金が財源となります。

財源に関する目標として、各年度の累積欠損金比率 0%とし、留保資金残高を考慮しながら、企業債残高の抑制を図ります。

今回の財政計画は現行の下水道使用料体系での見通しに基づいています。今後も管渠整備が続くことから、整備済区域及び整備予定区域の接続率の向上を最優先と考えています。

・使用料収入の見通し、使用料の見直しに関する事項

今後の見通しとしては、下水道への接続世帯が増加することで増収となりますが、人口減少、節水機器の普及等により減収となる要因もあるため、大幅な増収は見込んでいません。大口使用者については新型コロナウイルスの影響による減収を見込んでいます。

また、使用料の見直しについて、計画期間中は見込んでいません。

・企業債に関する事項

下水道施設は長期にわたり使用していくため、企業債(借入金)は建設時の世代に負担を集中させずに、その施設を利用する後の世代にも償還(返済)というかたちで、公平に負担してもらう仕組みでもあります。整備途上のため、企業債の残高は増加傾向ですが、将来世代に過重な負担を強いることがないように、整備予定に応じた借入額を設定しています。

また、資本費(元金償還金)の一部を将来に繰り延べることで世代間の公平を図るため、下水道事業債の償還期間に生ずる元金償還金と減価償却費の差額について発行可能な資本費平準化債を活用することとします。

・繰入金に関する事項

一般会計からの繰入金には、総務省から通知される「地方公営企業繰出金について」に定める基準に基づく繰入金(基準内繰入金)とそれ以外の基準に基づかない繰入金(基準外繰入金)があります。

雨水は自然現象によるものであり、雨水対策は広く市民に及ぶことから、その経費等は一般会計が負担するもの(基準内繰入)とされており、また、污水対策については

資本費(減価償却費・企業債利子)が大きいことに対する施策として、分流式下水道等に要する経費、高資本対策経費等に対して一般会計が負担するもの(基準内繰入金)とされています。整備が進むとともに資本費は増加していくため、それに伴い基準内繰入金も増加していきます。また、一般的に下水道整備には長期間を有し、整備途上で普及率の低い期間は十分な使用料収入が得られない状況にあり、普及が一定程度進むまで一般会計が負担することもやむを得ないことから、市の政策判断による基準外繰入金を見込み、収支の均衡を図っています。

・資産の有効活用に関する事項

廃止した小俣浄化センター跡地に上下水道部事務所を建設し有効活用を行うこととされています。残る遊休資産についても、売却を行い収入につなげていきます。

③投資以外の経費についての説明

・職員給与費に関する事項

上下水道事業職員の給与及び職員処遇は、一般会計における人事制度に準じています。

・民間の活力の活用に関する事項

業務の効率化、サービスの向上等、民間のノウハウを積極的に活用し、下水道使用料の請求・収納業務、受付業務、滞納整理業務、また、マンホールポンプや処理場の維持管理業務を民間へ委託し、業務の効率化及び経費の削減を図っています。

・動力費に関する事項

電力の自由化に伴い、高圧電力の入札を行い経費削減に努めています。

・委託費、薬品費、修繕費に関する事項

前述の料金収納等業務、マンホールポンプ及び処理場の維持管理業務のほか、市内12カ所の雨水ポンプ場施設の運転管理、消耗品等の購入、修繕等について伊勢市(市長部局)に委託し、業務の効率化及び経費の削減を図っています。

(2) 処理状況推移

図表 3

| | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) |
|---------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 |
| A 行政区域内人口 (人) | 128,288 | 127,064 | 126,060 | 125,043 | 123,853 |
| B 現在処理区域内戸数 (戸) | 27,438 | 28,299 | 29,293 | 30,635 | 31,328 |
| C 現在処理区域内人口 (人) | 65,356 | 66,429 | 67,721 | 69,666 | 70,281 |
| D 汚水処理接続済戸数 (戸) | 22,045 | 22,991 | 23,830 | 24,713 | 25,693 |
| E 汚水処理接続済人口 (人) | 52,576 | 54,157 | 55,268 | 56,366 | 57,846 |
| F 汚水処理区域全体計画面積 (ha) | 3,509.0 | 3,509.0 | 3,509.0 | 3,509.0 | 3,509.0 |
| G 汚水処理区域整備済面積 (ha) | 1,701.1 | 1,779.5 | 1,807.2 | 1,880.1 | 1,921.7 |
| H 汚水処理区域内面積 (ha) | 1,688.3 | 1,730.3 | 1,780.6 | 1,844.7 | 1,870.1 |
| I 雨水排水整備済面積 (ha) | 349.2 | 349.2 | 349.2 | 349.2 | 349.2 |
| J 年間汚水総処理水量 (m3) | 6,040,341 | 6,382,714 | 6,533,562 | 6,552,539 | 6,618,779 |
| K 年間有収水量 (m3) | 6,270,080 | 6,441,582 | 6,533,399 | 6,633,480 | 6,706,883 |
| L 職員数 (維持管理、人) ※ | 19 | 20 | 20 | 19 | 19(5) |
| M 職員数 (建設事業、人) ※ | 13 | 13 | 14 | 14 | 15(1) |

※ 職員数における()は、外書きで短時間勤務職員(再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員)を表す。

指標

| | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 |
| N 普及率 (C/A) | 50.9% | 52.3% | 53.7% | 55.7% | 56.7% |
| O 接続率 (E/C) | 80.4% | 81.5% | 81.6% | 80.9% | 82.3% |
| P 有収率 (K/J) | 103.8% | 100.9% | 100.0% | 101.2% | 101.3% |
| Q 汚水処理区域整備率 (G/F) | 48.5% | 50.7% | 51.5% | 53.6% | 54.8% |

| R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| 122,846 | 121,838 | 120,831 | 119,824 | 118,817 | 117,830 |
| 32,129 | 32,827 | 33,760 | 34,489 | 35,205 | 35,987 |
| 71,661 | 73,336 | 74,653 | 75,852 | 77,008 | 78,248 |
| 26,638 | 27,232 | 27,920 | 28,577 | 29,209 | 29,838 |
| 59,569 | 60,885 | 61,900 | 63,074 | 64,148 | 65,160 |
| 3,226.0 | 3,226.0 | 3,226.0 | 3,226.0 | 3,226.0 | 3,226.0 |
| 1,975.7 | 2,031.7 | 2,084.6 | 2,156.6 | 2,239.4 | 2,295.0 |
| 1,932.4 | 1,972.5 | 2,020.5 | 2,084.6 | 2,156.6 | 2,239.4 |
| 422.6 | 422.6 | 441.0 | 441.0 | 441.0 | 517.0 |
| 6,936,386 | 7,192,386 | 7,294,584 | 7,371,681 | 7,422,891 | 7,489,153 |
| 6,867,023 | 7,120,462 | 7,221,638 | 7,297,965 | 7,348,662 | 7,414,261 |
| 19(5) | 19(5) | 19(5) | 19(5) | 19(5) | 19(5) |
| 15(2) | 15(1) | 15(1) | 15(1) | 15(1) | 15(1) |

| R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| 58.3% | 60.2% | 61.8% | 63.3% | 64.8% | 66.4% |
| 83.1% | 83.0% | 82.9% | 83.2% | 83.3% | 83.3% |
| 99.0% | 99.0% | 99.0% | 99.0% | 99.0% | 99.0% |
| 61.2% | 63.0% | 64.6% | 66.8% | 69.4% | 71.1% |

(3) 投資・財政計画(収支計画)

図表 4

収益的収支（消費税を除く）

| | | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) |
|---------------------|--------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|
| | | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 |
| 収 入 | 下水道使用料 | 966,951 | 993,179 | 1,006,905 | 1,021,866 | 1,004,394 |
| | 他会計負担金 | 1,062,192 | 1,024,899 | 1,417,030 | 1,354,287 | 1,334,407 |
| | 他会計補助金 | 587,973 | 590,276 | 166,200 | 179,310 | 285,998 |
| | 国庫補助金 | 313 | 2,454 | 313 | 313 | 313 |
| | 長期前受金戻入 | 871,797 | 887,328 | 902,602 | 916,002 | 917,095 |
| | 雑収益 | 1,052 | 1,634 | 1,988 | 1,908 | 3,872 |
| | 特別利益 | 120,706 | 0 | 1,740 | 401 | 10,858 |
| | 計 | 3,610,984 | 3,499,770 | 3,496,778 | 3,474,087 | 3,556,937 |
| 支 出 | 人件費 | 195,961 | 146,909 | 171,219 | 168,745 | 223,987 |
| | 委託料 | 151,749 | 202,504 | 178,260 | 198,976 | 202,040 |
| | 修繕費 | 9,408 | 28,301 | 32,472 | 17,435 | 39,518 |
| | 流域下水道維持管理負担金 | 459,551 | 483,236 | 497,142 | 534,789 | 544,713 |
| | 減価償却費 | 1,670,003 | 1,718,781 | 1,761,807 | 1,801,980 | 1,771,671 |
| | 企業債利息 | 570,697 | 555,592 | 539,234 | 517,371 | 493,863 |
| | 物件費・その他 | 110,720 | 115,001 | 110,118 | 99,566 | 158,875 |
| | 特別損失 | 170,002 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 計 | 3,338,091 | 3,250,324 | 3,290,252 | 3,338,862 | 3,434,667 |
| 収支差引（純損益） | | 272,893 | 249,446 | 206,526 | 135,225 | 122,270 |
| 当年度未処分利益剰余金又は未処理欠損金 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

資本的収支（消費税を含む）

| | | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) |
|--------|-------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|
| | | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 |
| 収 入 | 企業債 | 1,682,900 | 1,856,400 | 1,693,100 | 1,842,100 | 1,791,500 |
| | 他会計負担金 | 188,029 | 184,825 | 230,330 | 266,403 | 205,033 |
| | 受益者負担金 | 128,305 | 82,572 | 95,675 | 102,904 | 149,884 |
| | 工事負担金 | 4,583 | 1,028 | 0 | 1,226 | 0 |
| | 国庫補助金 | 1,095,136 | 1,037,600 | 963,400 | 1,099,150 | 969,092 |
| | 他会計補助金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 11 | 0 | 0 | 0 | 139 |
| | 計 | 3,098,964 | 3,162,425 | 2,982,505 | 3,311,783 | 3,115,648 |
| | うち翌年度繰越額 | 21,769 | 21,529 | 0 | 1,735 | 7,450 |
| 支 出 | 建設改良費 | 3,172,105 | 3,277,870 | 3,128,552 | 3,351,733 | 3,064,697 |
| | （うち人件費） | 94,512 | 96,059 | 102,800 | 101,957 | 110,679 |
| | （うち流域建設負担金） | 169,111 | 347,898 | 366,886 | 282,522 | 260,891 |
| | 企業債償還金 | 1,209,595 | 1,271,470 | 1,361,415 | 1,481,766 | 1,586,486 |
| | その他 | 121 | 588 | 151 | 68 | 546 |
| | 計 | 4,381,821 | 4,549,928 | 4,490,118 | 4,833,567 | 4,651,729 |
| 収支差引 | | △1,304,626 | △1,409,032 | △1,507,613 | △1,523,519 | △1,543,531 |

| | | | | | | |
|---------------------------------|-------------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 実 質 財 源 不 足 額 | 収入合計 | 6,709,948 | 6,662,195 | 6,479,283 | 6,785,870 | 6,672,585 |
| | 支出合計 | 7,719,912 | 7,800,252 | 7,780,370 | 8,172,429 | 8,086,396 |
| | 収支差引過不足額（△不足額） | △1,031,733 | △1,159,586 | △1,301,087 | △1,388,294 | △1,421,261 |
| | 損益勘定留保資金等 | 990,293 | 992,251 | 996,956 | 1,027,372 | 1,063,597 |
| | 差引単年度財源過不足額（△不足額） | △41,440 | △167,335 | △304,131 | △360,922 | △357,664 |
| | 前年度繰越財源額 | 2,181,428 | 2,139,988 | 1,972,653 | 1,668,522 | 1,307,600 |
| | 当年度未内部留保資金（△不足額） | 2,139,988 | 1,972,653 | 1,668,522 | 1,307,600 | 949,936 |

《参考》

| | | | | | | |
|------------------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 他会計 繰入金 明細 | 他会計負担金 | 1,250,221 | 1,209,724 | 1,647,360 | 1,620,690 | 1,539,440 |
| | 他会計補助金 | 587,973 | 590,276 | 166,200 | 179,310 | 285,998 |
| | 合 計 | 1,838,194 | 1,800,000 | 1,813,560 | 1,800,000 | 1,825,438 |

| | | | | | |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 企業債残高 | 31,694,874 | 32,279,804 | 32,611,489 | 32,971,823 | 33,176,837 |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|

(単位：千円)

| R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| 1,034,329 | 1,088,937 | 1,105,455 | 1,119,055 | 1,125,884 | 1,134,705 |
| 1,413,323 | 1,412,581 | 1,437,037 | 1,458,966 | 1,487,759 | 1,500,564 |
| 144,685 | 361,568 | 402,150 | 374,346 | 339,808 | 323,180 |
| 463 | 813 | 313 | 313 | 313 | 313 |
| 918,111 | 960,479 | 933,374 | 964,203 | 991,655 | 1,026,456 |
| 1,631 | 1,677 | 1,631 | 1,704 | 1,704 | 1,704 |
| 231,006 | 0 | 485,217 | 0 | 0 | 0 |
| 3,743,548 | 3,826,055 | 4,365,177 | 3,918,587 | 3,947,123 | 3,986,922 |
| 191,436 | 188,862 | 171,641 | 171,641 | 159,792 | 157,700 |
| 225,803 | 239,043 | 232,928 | 241,636 | 237,658 | 235,225 |
| 45,600 | 34,753 | 32,077 | 25,713 | 20,259 | 20,259 |
| 576,395 | 595,505 | 602,129 | 653,225 | 658,483 | 665,213 |
| 1,853,491 | 1,865,625 | 1,963,917 | 2,052,293 | 2,113,313 | 2,186,258 |
| 472,659 | 456,266 | 435,562 | 417,314 | 409,057 | 395,576 |
| 163,691 | 247,326 | 162,065 | 165,735 | 176,835 | 170,516 |
| 69 | 0 | 850,889 | 0 | 0 | 0 |
| 3,529,144 | 3,627,380 | 4,451,208 | 3,727,557 | 3,775,397 | 3,830,747 |
| 214,404 | 198,675 | △86,031 | 191,030 | 171,726 | 156,175 |
| 0 | 0 | △86,031 | 0 | 0 | 0 |

(単位：千円)

| R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| 2,930,900 | 2,222,600 | 2,784,600 | 3,073,100 | 2,333,100 | 2,305,700 |
| 215,514 | 205,851 | 210,813 | 216,688 | 222,433 | 226,256 |
| 116,026 | 97,680 | 132,400 | 99,505 | 218,780 | 189,938 |
| 3,600 | 27,000 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1,715,275 | 1,225,750 | 1,386,500 | 1,353,500 | 1,374,500 | 956,500 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4,981,315 | 3,778,881 | 4,514,313 | 4,742,793 | 4,148,813 | 3,678,394 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5,146,435 | 3,506,944 | 4,227,720 | 4,478,652 | 3,722,413 | 3,338,529 |
| 112,313 | 111,504 | 111,700 | 111,700 | 111,700 | 111,700 |
| 255,819 | 271,392 | 163,357 | 435,489 | 169,550 | 117,292 |
| 1,677,927 | 1,767,412 | 1,846,320 | 1,877,720 | 1,910,907 | 1,980,259 |
| 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 |
| 6,825,862 | 5,275,856 | 6,075,540 | 6,357,872 | 5,634,820 | 5,320,288 |
| △1,844,547 | △1,496,975 | △1,561,227 | △1,615,079 | △1,486,007 | △1,641,894 |

(単位：千円)

| | | | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 8,724,863 | 7,604,936 | 8,879,490 | 8,661,380 | 8,095,936 | 7,665,316 |
| 10,355,006 | 8,903,236 | 10,526,748 | 10,085,429 | 9,410,217 | 9,151,035 |
| △1,630,143 | △1,298,300 | △1,647,258 | △1,424,049 | △1,314,281 | △1,485,719 |
| 1,113,812 | 1,133,142 | 1,714,735 | 1,337,988 | 1,286,812 | 1,330,919 |
| △516,331 | △165,158 | 67,477 | △86,061 | △27,469 | △154,800 |
| 949,936 | 433,605 | 268,447 | 335,924 | 249,863 | 222,394 |
| 433,605 | 268,447 | 335,924 | 249,863 | 222,394 | 67,594 |

(単位：千円)

| | | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 1,628,837 | 1,618,432 | 1,647,850 | 1,675,654 | 1,710,192 | 1,726,820 |
| 144,685 | 361,568 | 402,150 | 374,346 | 339,808 | 323,180 |
| 1,773,522 | 1,980,000 | 2,050,000 | 2,050,000 | 2,050,000 | 2,050,000 |

(単位：千円)

| | | | | | |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 34,429,810 | 34,884,998 | 35,823,278 | 37,018,658 | 37,440,851 | 37,766,292 |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|

(4) 投資・財政計画（収支計画）に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

①今後の投資についての考え方・検討状況

・広域化・共同化・最適化に関する事項

汚水処理施設整備の10年概成を見据え、既存の生活排水処理計画にとらわれず、経済性や人口動向等の課題を考慮し、より効果的な手法の検討を行い、公共下水道全体計画区域の見直しに努めます。

令和4年度までに三重県が「広域化・共同化に関する計画」を策定するため設置した「汚水処理施設の広域化・共同化分科会」に参加し、下水道の広域化・共同化について三重県と密に連携し検討を行います。

・投資の平準化に関する事項

効率的な計画策定により、投資額の縮減だけでなく、年度による偏りの少ない事業配分を検討します。

・民間活力の活用に関する事項

コスト縮減に向け積極的に取組む必要があるため、当市の実情に応じた民間活用の手法を検討していきます。

②今後の財源についての考え方・検討状況

・使用料の見直しに関する事項

整備済区域に加え、今後の整備予定区域の接続率の向上に努めることで、今後の使用料収入の減少率を抑制していく必要がありますが、人口減少は避けられないものであり、将来的には使用料改定が必要となることが想定されます。使用料の改定は令和2年度末時点で普及率が56.7%と低く整備途中であることから慎重に行う必要がありますが、令和8年度から流域下水道維持管理負担金が資本費全額を含めた算定となり使用料対象経費も増加していくことから、使用者の理解を十分に得ながら独立採算制の原則に基づき検討する必要があります。

・資産の有効活用等による収入増加の取組

施設の廃止等により発生した遊休資産は、本市他部署とも連携を図り、最適な有効活用の方法を検討していきます。

・その他の取組

住民の環境保全に対する意識を高めるとともに、持続可能な事業運営を支える使用料収入の確保にむけて、下水道事業のPR活動や施設見学等を行い、接続の早期促進のために、地元説明会等の開催、排水設備工事の支援制度の紹介等、普及啓発活

動に取り組みます。また、使用料等の支払について、口座振替のほか、クレジットカードでの支払い、コンビニエンスストア収納など、支払方法を多様化し、使用料収入等の収納率の向上に努めます。

③今後の投資以外の経費についての考え方・検討状況

・職員給与費に関する事項

前述のとおり、本市は水道事業・下水道事業の組織統合、機構改革を行い、業務の効率化を行い定員の適正化に努めてきました。現在、能力・実績に基づき、より徹底した人事管理を行うため、人事評価制度を導入しており、上下水道部においても同様に人事評価による適正な管理を行っています。今後はサービスの向上や業務の効率化を図るため組織体制の見直しを検討します。

・民間活力の活用に関する事項

民間のノウハウを生かし、「民間でできることは民間で」という考えの下に、委託の範囲の拡大を検討していきます。なお、緊急時や災害時の対応体制、技術継承等職員配置とのバランスも考慮し検討を進めます。

・動力費に関する事項

今後の設備更新時には、省エネルギー化と設置機器のダウンサイジングを考慮して、高効率な施設を目指します。

・修繕費に関する事項

安定的な維持管理を行うため、最適な修繕方法を検討し、経費の削減、効率化を図ります。

・委託費に関する事項

前述のとおり、民間のノウハウを活用し効率的な経営の実現を目指しますが、委託範囲の拡大については、委託と直営のコスト及びメリット、デメリットを比較し、委託料の抑制も意識して検討を進めます。

また、スケールメリットを生かした経費削減を図るため、近隣市町等との事務の共同化等について検討します。

4 経営戦略の事後検証、更新等に関する事項

・経営戦略の事後検証、更新等に関する事項

この経営戦略の進捗管理は各年度末に行います。また、この計画の前提となる経営、財政の条件が大幅に変更となった場合等は、状況に応じて見直しを行います。

〈参考〉処理状況推移内訳 流域関連公共下水道

| | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) | R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| A 行政区域内人口 (人) | 128,288 | 127,064 | 126,060 | 125,043 | 123,853 | 122,846 | 121,838 | 120,831 | 119,824 | 118,817 | 117,830 |
| B 公共下水道 現在処理区域内戸数 (戸) | 25,892 | 26,605 | 27,595 | 28,937 | 29,637 | 30,438 | 31,136 | 32,129 | 32,864 | 33,587 | 34,374 |
| C 公共下水道 現在処理区域内人口 (人) | 61,583 | 62,510 | 63,939 | 65,940 | 66,620 | 68,021 | 69,696 | 71,082 | 72,310 | 73,496 | 74,765 |
| D 公共下水道 汚水処理接続済戸数 (戸) | 20,531 | 21,364 | 22,197 | 23,069 | 24,046 | 24,975 | 25,569 | 26,301 | 26,964 | 27,602 | 28,237 |
| E 公共下水道 汚水処理接続済人口 (人) | 49,034 | 50,399 | 51,627 | 52,766 | 54,273 | 55,994 | 57,310 | 58,355 | 59,557 | 60,660 | 61,701 |
| F 公共下水道 汚水処理区域全体計画面積 (ha) | 3,333.0 | 3,333.0 | 3,333.0 | 3,333.0 | 3,333.0 | 3,050.0 | 3,050.0 | 3,050.0 | 3,050.0 | 3,050.0 | 3,050.0 |
| G 公共下水道 汚水処理区域整備済面積 (ha) | 1,542.1 | 1,620.5 | 1,648.2 | 1,721.1 | 1,762.7 | 1,816.7 | 1,872.7 | 1,925.6 | 1,997.6 | 2,080.4 | 2,136.0 |
| H 公共下水道 汚水処理区域内面積 (ha) | 1,529.3 | 1,571.3 | 1,621.6 | 1,685.7 | 1,711.1 | 1,773.4 | 1,813.5 | 1,861.5 | 1,925.6 | 1,997.6 | 2,080.4 |
| I 公共下水道 雨水排水整備済面積 (ha) | 349.2 | 349.2 | 349.2 | 349.2 | 349.2 | 422.6 | 422.6 | 441.0 | 441.0 | 441.0 | 517.0 |
| J 公共下水道 年間汚水総処理水量 (m3) | 5,329,877 | 5,658,737 | 5,834,389 | 5,855,494 | 6,016,788 | 6,334,279 | 6,543,422 | 6,616,803 | 6,665,562 | 6,719,212 | 6,787,891 |
| K 公共下水道 年間有収水量 (m3) | 5,560,785 | 5,732,695 | 5,829,868 | 5,937,925 | 6,119,516 | 6,270,937 | 6,477,988 | 6,550,635 | 6,598,907 | 6,652,020 | 6,720,012 |
| L 職員数 (維持管理、人) ※ | 19 | 20 | 20 | 19 | 19(5) | 19(5) | 19(5) | 19(5) | 19(5) | 19(5) | 19(5) |
| M 職員数 (建設事業、人) ※ | 13 | 13 | 14 | 14 | 15(1) | 15(2) | 15(1) | 15(1) | 15(1) | 15(1) | 15(1) |

※ 職員数における()は、外書きで短時間勤務職員(再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員)を表す。

指標

| | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) | R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| N 普及率 ※ | 50.9% | 52.3% | 53.7% | 55.7% | 56.7% | 58.3% | 60.2% | 61.8% | 63.3% | 64.8% | 66.4% |
| O 接続率 (E/C) | 79.6% | 80.6% | 80.7% | 80.0% | 81.5% | 82.3% | 82.2% | 82.1% | 82.4% | 82.5% | 82.5% |
| P 有収率 (K/J) | 104.3% | 101.3% | 99.9% | 101.4% | 101.7% | 99.0% | 99.0% | 99.0% | 99.0% | 99.0% | 99.0% |
| Q 汚水処理区域整備率 (G/F) | 46.3% | 48.6% | 49.5% | 51.6% | 52.9% | 59.6% | 61.4% | 63.1% | 65.5% | 68.2% | 70.0% |

※ 職員数及び普及率については、流域関連公共下水道事業と特定環境保全公共下水道事業の合算

〔参考〕処理状況推移内訳 宇治・中村特定環境保全公共下水道

| | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) | R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| A 行政区域内人口 (人) | 128,288 | 127,064 | 126,060 | 125,043 | 123,853 | 122,846 | 121,838 | 120,831 | 119,824 | 118,817 | 117,830 |
| B 特定環境保全公共下水道 現在処理区域内戸数 (戸) | 1,546 | 1,694 | 1,698 | 1,698 | 1,691 | 1,691 | 1,691 | 1,631 | 1,625 | 1,618 | 1,613 |
| C 特定環境保全公共下水道 現在処理区域内人口 (人) | 3,773 | 3,919 | 3,782 | 3,726 | 3,661 | 3,640 | 3,640 | 3,571 | 3,542 | 3,512 | 3,483 |
| D 特定環境保全公共下水道 汚水処理接続済戸数 (戸) | 1,514 | 1,627 | 1,633 | 1,644 | 1,647 | 1,663 | 1,663 | 1,619 | 1,613 | 1,607 | 1,601 |
| E 特定環境保全公共下水道 汚水処理接続済人口 (人) | 3,542 | 3,758 | 3,641 | 3,600 | 3,573 | 3,575 | 3,575 | 3,545 | 3,517 | 3,488 | 3,459 |
| F 特定環境保全公共下水道 汚水処理区域全体計画面積 (ha) | 176.0 | 176.0 | 176.0 | 176.0 | 176.0 | 176.0 | 176.0 | 176.0 | 176.0 | 176.0 | 176.0 |
| G 特定環境保全公共下水道 汚水処理区域整備済面積 (ha) | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 |
| H 特定環境保全公共下水道 汚水処理区域内面積 (ha) | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 | 159.0 |
| I 特定環境保全公共下水道 雨水排水整備済面積 (ha) | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| J 特定環境保全公共下水道 年間汚水総処理水量 (m3) | 710,464 | 723,977 | 699,173 | 697,045 | 601,991 | 602,107 | 648,964 | 677,781 | 706,119 | 703,679 | 701,262 |
| K 特定環境保全公共下水道 年間有収水量 (m3) | 709,295 | 708,887 | 703,531 | 695,555 | 587,367 | 596,086 | 642,474 | 671,003 | 699,058 | 696,642 | 694,249 |
| L 職員数 (維持管理、人) ※ | 19 | 20 | 20 | 19 | 19(5) | 19(5) | 19(5) | 19(5) | 19(5) | 19(5) | 19(5) |
| M 職員数 (建設事業、人) ※ | 13 | 13 | 14 | 14 | 15(1) | 15(2) | 15(1) | 15(1) | 15(1) | 15(1) | 15(1) |

※ 職員数における()は、外書きで短時間勤務職員(再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員)を表す。

指標

| | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) | R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| N 普及率 ※ | 50.9% | 52.3% | 53.7% | 55.7% | 56.7% | 58.3% | 60.2% | 61.8% | 63.3% | 64.8% | 66.4% |
| O 接続率 (E/C) | 93.9% | 95.9% | 96.3% | 96.6% | 97.6% | 98.2% | 98.2% | 99.3% | 99.3% | 99.3% | 99.3% |
| P 有収率 (K/J) | 99.8% | 97.9% | 100.6% | 99.8% | 97.6% | 99.0% | 99.0% | 99.0% | 99.0% | 99.0% | 99.0% |
| Q 汚水処理区域整備率 (G/F) | 90.3% | 90.3% | 90.3% | 90.3% | 90.3% | 90.3% | 90.3% | 90.3% | 90.3% | 90.3% | 90.3% |

※ 職員数及び普及率については、流域関連公共下水道事業と特定環境保全公共下水道事業の合算

〈参考〉投資・財政計画(収支計画)内訳 流域関連公共下水道

収益の収支(消費税を除く)

(単位:千円)

| | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) | R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|---------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| 収入 | | | | | | | | | | | |
| 下水道使用料 | 833,621 | 859,164 | 874,281 | 890,129 | 901,300 | 927,497 | 969,267 | 979,112 | 985,596 | 992,727 | 1,001,847 |
| 他会計負担金 | 964,864 | 929,458 | 1,295,054 | 1,237,233 | 1,204,929 | 1,340,014 | 1,326,577 | 1,354,621 | 1,379,007 | 1,408,893 | 1,423,917 |
| 他会計補助金 | 530,304 | 586,785 | 91,320 | 171,120 | 260,334 | 94,934 | 343,490 | 402,150 | 355,629 | 279,093 | 274,566 |
| 国県補助金 | 313 | 2,454 | 313 | 313 | 313 | 463 | 813 | 313 | 313 | 313 | 313 |
| 長期前受金戻入 | 809,035 | 824,714 | 843,802 | 858,659 | 868,157 | 870,633 | 911,968 | 888,361 | 918,718 | 945,081 | 979,905 |
| 雑収益 | 1,052 | 1,634 | 1,988 | 1,908 | 3,869 | 1,631 | 1,677 | 1,631 | 1,704 | 1,704 | 1,704 |
| 特別利益 | 120,706 | 0 | 1,740 | 401 | 10,858 | 231,006 | 0 | 485,217 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 3,259,895 | 3,204,209 | 3,108,498 | 3,159,763 | 3,249,760 | 3,466,178 | 3,553,792 | 4,111,405 | 3,640,967 | 3,627,811 | 3,682,252 |
| 支出 | | | | | | | | | | | |
| 人件費 | 167,126 | 126,661 | 146,566 | 140,402 | 187,108 | 162,106 | 161,709 | 145,590 | 145,631 | 134,614 | 132,671 |
| 委託料 | 107,310 | 154,675 | 134,208 | 151,234 | 156,889 | 172,781 | 185,823 | 180,300 | 181,510 | 176,990 | 175,507 |
| 修繕費 | 4,456 | 16,622 | 10,335 | 10,628 | 15,864 | 21,307 | 13,629 | 14,142 | 14,144 | 14,147 | 14,149 |
| 流域下水道維持管理負担金 | 459,551 | 483,236 | 497,142 | 534,789 | 544,713 | 576,395 | 595,505 | 602,129 | 653,225 | 658,483 | 665,213 |
| 減価償却費 | 1,510,923 | 1,559,893 | 1,612,523 | 1,656,373 | 1,626,064 | 1,742,027 | 1,753,406 | 1,851,023 | 1,938,059 | 1,996,259 | 2,068,709 |
| 企業債利息 | 532,958 | 520,942 | 507,741 | 489,123 | 468,932 | 451,113 | 438,213 | 421,027 | 406,104 | 400,671 | 389,927 |
| 物件費・その他 | 89,675 | 94,210 | 86,530 | 79,145 | 138,491 | 132,106 | 215,832 | 136,535 | 139,563 | 150,917 | 144,585 |
| 特別損失 | 170,002 | 0 | 0 | 0 | 0 | 69 | 0 | 850,889 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 3,042,001 | 2,956,239 | 2,995,045 | 3,061,694 | 3,138,061 | 3,257,904 | 3,364,117 | 4,201,635 | 3,478,236 | 3,532,081 | 3,590,761 |
| 収支差引(純損益) | 217,894 | 247,970 | 113,453 | 98,069 | 111,699 | 208,274 | 189,675 | △90,230 | 162,731 | 95,730 | 91,491 |
| 当年度未処分利益剰余金又は未処理欠損金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | △90,230 | 0 | 0 | 0 |

資本的収支(消費税を含む)

(単位:千円)

| | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) | R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|-------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| 収入 | | | | | | | | | | | |
| 企業債 | 1,682,900 | 1,854,900 | 1,693,100 | 1,832,000 | 1,786,300 | 2,930,900 | 2,222,600 | 2,773,700 | 3,031,700 | 2,333,100 | 2,305,700 |
| 他会計負担金 | 188,029 | 184,825 | 230,330 | 266,403 | 205,033 | 215,514 | 205,851 | 210,813 | 216,688 | 222,433 | 226,256 |
| 受益者負担金 | 127,781 | 82,130 | 95,540 | 102,331 | 149,039 | 114,239 | 97,250 | 132,200 | 99,305 | 218,580 | 189,738 |
| 工事負担金 | 4,583 | 1,028 | 0 | 1,226 | 0 | 3,600 | 27,000 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 国庫補助金 | 1,092,740 | 1,035,850 | 947,855 | 1,080,673 | 962,425 | 1,715,275 | 1,225,750 | 1,376,000 | 1,329,500 | 1,374,500 | 956,500 |
| 他会計補助金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 11 | 0 | 0 | 0 | 139 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 3,096,044 | 3,158,733 | 2,966,825 | 3,282,633 | 3,102,936 | 4,979,528 | 3,778,451 | 4,492,713 | 4,677,193 | 4,148,613 | 3,678,194 |
| うち翌年度繰越額 | 21,769 | 21,529 | 0 | 1,735 | 7,450 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 支出 | | | | | | | | | | | |
| 建設改良費 | 3,163,211 | 3,269,581 | 3,089,612 | 3,308,629 | 3,041,589 | 5,027,101 | 3,443,692 | 4,185,070 | 4,389,502 | 3,702,413 | 3,318,529 |
| (うち人件費) | 94,512 | 96,059 | 102,800 | 101,957 | 110,679 | 112,313 | 111,504 | 111,700 | 111,700 | 111,700 | 111,700 |
| (うち流域建設負担金) | 169,111 | 347,898 | 366,886 | 282,522 | 260,891 | 255,819 | 271,392 | 163,357 | 435,489 | 169,550 | 117,292 |
| 企業債償還金 | 1,075,318 | 1,134,105 | 1,220,883 | 1,337,989 | 1,439,382 | 1,527,412 | 1,613,736 | 1,693,031 | 1,729,072 | 1,774,915 | 1,861,827 |
| その他 | 121 | 131 | 151 | 68 | 546 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 | 1,500 |
| 計 | 4,238,650 | 4,403,817 | 4,310,646 | 4,646,686 | 4,481,517 | 6,556,013 | 5,058,928 | 5,879,601 | 6,120,074 | 5,478,828 | 5,181,856 |
| 収支差引 | △1,164,375 | △1,266,613 | △1,343,821 | △1,365,788 | △1,386,031 | △1,576,485 | △1,280,477 | △1,386,888 | △1,442,881 | △1,330,215 | △1,503,662 |

| | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) | R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| 実質財源 | | | | | | | | | | | |
| 収入合計 | 6,355,939 | 6,362,942 | 6,075,323 | 6,442,396 | 6,352,696 | 8,445,706 | 7,332,243 | 8,604,118 | 8,318,160 | 7,776,424 | 7,360,446 |
| 支出合計 | 7,280,651 | 7,360,056 | 7,305,691 | 7,708,380 | 7,619,578 | 9,813,917 | 8,423,045 | 10,081,236 | 9,598,310 | 9,010,909 | 8,772,617 |
| 収支差引(△不足額) | △946,481 | △1,018,643 | △1,230,368 | △1,267,719 | △1,274,332 | △1,368,211 | △1,090,802 | △1,477,118 | △1,280,150 | △1,234,485 | △1,412,171 |
| 損益勘定留保資金等 | 892,622 | 894,774 | 904,681 | 937,090 | 961,872 | 1,041,422 | 1,055,670 | 1,639,985 | 1,261,385 | 1,213,782 | 1,257,371 |
| 差引単年度財源過不足額(△不足額) | △53,859 | △123,869 | △325,687 | △330,629 | △312,460 | △326,789 | △35,132 | 162,867 | △18,765 | △20,703 | △154,800 |
| 前年度繰越財源額 | 1,607,420 | 1,553,561 | 1,429,692 | 1,104,005 | 773,376 | 460,916 | 134,127 | 98,995 | 261,862 | 243,097 | 222,394 |
| 当年度末内部留保資金(△不足額) | 1,553,561 | 1,429,692 | 1,104,005 | 773,376 | 460,916 | 134,127 | 98,995 | 261,862 | 243,097 | 222,394 | 67,594 |

《参考》

| | | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) | R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|-----|--------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 他会計 | 他会計負担金 | 1,152,893 | 1,114,283 | 1,525,384 | 1,503,636 | 1,409,962 | 1,555,528 | 1,532,428 | 1,565,434 | 1,595,695 | 1,631,326 | 1,650,173 |
| 繰入金 | 他会計補助金 | 530,304 | 586,785 | 91,320 | 171,120 | 260,334 | 94,934 | 343,490 | 402,150 | 355,629 | 279,093 | 274,566 |
| 明細 | 合 計 | 1,683,197 | 1,701,068 | 1,616,704 | 1,674,756 | 1,670,296 | 1,650,462 | 1,875,918 | 1,967,584 | 1,951,324 | 1,910,419 | 1,924,739 |

| | | (単位:千円) | | | | | | | | | | |
|-------|--|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 企業債残高 | | 30,084,117 | 30,804,912 | 31,277,129 | 31,771,140 | 32,118,058 | 33,521,546 | 34,130,410 | 35,211,079 | 36,513,707 | 37,071,892 | 37,515,765 |

〈参考〉投資・財政計画(収支計画)内訳 宇治・中村特定環境保全公共下水道

収益の収支(消費税を除く)

(単位:千円)

| | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) | R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|---------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| 収入 | | | | | | | | | | | |
| 下水道使用料 | 133,330 | 134,015 | 132,624 | 131,737 | 103,094 | 106,832 | 119,670 | 126,343 | 133,459 | 133,157 | 132,858 |
| 他会計負担金 | 97,328 | 95,441 | 121,976 | 117,054 | 129,478 | 73,309 | 86,004 | 82,416 | 79,959 | 78,866 | 76,647 |
| 他会計補助金 | 57,669 | 3,491 | 74,880 | 8,190 | 25,664 | 49,751 | 18,078 | 0 | 18,717 | 60,715 | 48,614 |
| 国庫補助金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 長期前受金戻入 | 62,762 | 62,614 | 58,800 | 57,343 | 48,938 | 47,478 | 48,511 | 45,013 | 45,485 | 46,574 | 46,551 |
| 雑収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 特別利益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 351,089 | 295,561 | 388,280 | 314,324 | 307,177 | 277,370 | 272,263 | 253,772 | 277,620 | 319,312 | 304,670 |
| 支出 | | | | | | | | | | | |
| 人件費 | 28,835 | 20,248 | 24,653 | 28,343 | 36,879 | 29,330 | 27,153 | 26,051 | 26,010 | 25,178 | 25,029 |
| 委託料 | 44,439 | 47,829 | 44,052 | 47,742 | 45,151 | 53,022 | 53,220 | 52,628 | 60,126 | 60,668 | 59,718 |
| 修繕費 | 4,952 | 11,679 | 22,137 | 6,807 | 23,654 | 24,293 | 21,124 | 17,935 | 11,569 | 6,112 | 6,110 |
| 流域下水道維持管理負担金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 減価償却費 | 159,080 | 158,888 | 149,284 | 145,607 | 145,607 | 111,464 | 112,219 | 112,894 | 114,234 | 117,054 | 117,549 |
| 企業債利息 | 37,739 | 34,650 | 31,493 | 28,248 | 24,931 | 21,546 | 18,053 | 14,535 | 11,210 | 8,386 | 5,649 |
| 物件費・その他 | 21,045 | 20,791 | 23,588 | 20,421 | 20,384 | 31,585 | 31,494 | 25,530 | 26,172 | 25,918 | 25,931 |
| 特別損失 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 296,090 | 294,085 | 295,207 | 277,168 | 296,606 | 271,240 | 263,263 | 249,573 | 249,321 | 243,316 | 239,986 |
| 収支差引(純損益) | 54,999 | 1,476 | 93,073 | 37,156 | 10,571 | 6,130 | 9,000 | 4,199 | 28,299 | 75,996 | 64,684 |
| 当年度未処分利益剰余金又は未処理欠損金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,199 | 0 | 0 | 0 |

資本的収支(消費税を含む)

(単位:千円)

| | H28年度 (2016年度) | H29年度 (2017年度) | H30年度 (2018年度) | R元年度 (2019年度) | R2年度 (2020年度) | R3年度 (2021年度) | R4年度 (2022年度) | R5年度 (2023年度) | R6年度 (2024年度) | R7年度 (2025年度) | R8年度 (2026年度) |
|-------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 決算 | 予算 | 予算 | 計画 | 計画 | 計画 | 計画 |
| 収入 | | | | | | | | | | | |
| 企業債 | 0 | 1,500 | 0 | 10,100 | 5,200 | 0 | 0 | 10,900 | 41,400 | 0 | 0 |
| 他会計負担金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 受益者負担金 | 524 | 442 | 135 | 573 | 845 | 1,787 | 430 | 200 | 200 | 200 | 200 |
| 工事負担金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 国庫補助金 | 2,396 | 1,750 | 15,545 | 18,477 | 6,667 | 0 | 0 | 10,500 | 24,000 | 0 | 0 |
| 他会計補助金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 2,920 | 3,692 | 15,680 | 29,150 | 12,712 | 1,787 | 430 | 21,600 | 65,600 | 200 | 200 |
| うち翌年度繰越額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 支出 | | | | | | | | | | | |
| 建設改良費 | 8,894 | 8,289 | 38,940 | 43,104 | 23,108 | 119,334 | 63,252 | 42,650 | 89,150 | 20,000 | 20,000 |
| (うち人件費) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (うち流域建設負担金) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 企業債償還金 | 134,277 | 137,365 | 140,532 | 143,777 | 147,104 | 150,515 | 153,676 | 153,289 | 148,648 | 135,992 | 118,432 |
| その他 | 0 | 457 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 143,171 | 146,111 | 179,472 | 186,881 | 170,212 | 269,849 | 216,928 | 195,939 | 237,798 | 155,992 | 138,432 |
| 収支差引 | △140,251 | △142,419 | △163,792 | △157,731 | △157,500 | △268,062 | △216,498 | △174,339 | △172,198 | △155,792 | △138,232 |

(単位:千円)

| | | | | | | | | | | | |
|-------------------|---------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|---------|
| 実質財源 | | | | | | | | | | | |
| 収入合計 | 354,009 | 299,253 | 403,960 | 343,474 | 319,889 | 279,157 | 272,693 | 275,372 | 343,220 | 319,512 | 304,870 |
| 支出合計 | 439,261 | 440,196 | 474,679 | 464,049 | 466,818 | 541,089 | 480,191 | 445,512 | 487,119 | 399,308 | 378,418 |
| 収支差引(△不足額) | △85,252 | △140,943 | △70,719 | △120,575 | △146,929 | △261,932 | △207,498 | △170,140 | △143,899 | △79,796 | △73,548 |
| 損益勘定留保資金等 | 97,671 | 97,477 | 92,275 | 90,282 | 101,725 | 72,390 | 77,472 | 74,750 | 76,603 | 73,030 | 73,548 |
| 差引単年度財源過不足額(△不足額) | 12,419 | △43,466 | 21,556 | △30,293 | △45,204 | △189,542 | △130,026 | △95,390 | △67,296 | △6,766 | 0 |
| 前年度繰越財源額 | 574,008 | 586,427 | 542,961 | 564,517 | 534,224 | 489,020 | 299,478 | 169,452 | 74,062 | 6,766 | 0 |
| 当年度末内部留保資金(△不足額) | 586,427 | 542,961 | 564,517 | 534,224 | 489,020 | 299,478 | 169,452 | 74,062 | 6,766 | 0 | 0 |

(単位:千円)

| | | | | | | | | | | | |
|------|---------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|---------|---------|
| 《参考》 | | | | | | | | | | | |
| 他会計 | | | | | | | | | | | |
| 負担金 | 97,328 | 95,441 | 121,976 | 117,054 | 129,478 | 73,309 | 86,004 | 82,416 | 79,959 | 78,866 | 76,647 |
| 補助金 | 57,669 | 3,491 | 74,880 | 8,190 | 25,664 | 49,751 | 18,078 | 0 | 18,717 | 60,715 | 48,614 |
| 合 計 | 154,997 | 98,932 | 196,856 | 125,244 | 155,142 | 123,060 | 104,082 | 82,416 | 98,676 | 139,581 | 125,261 |

(単位:千円)

| | | | | | | | | | | | |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 企業債残高 | 1,610,757 | 1,474,892 | 1,334,360 | 1,200,683 | 1,058,779 | 908,264 | 754,588 | 612,199 | 504,951 | 368,959 | 250,527 |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|